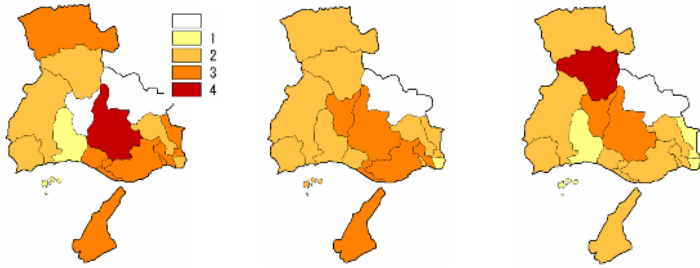


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

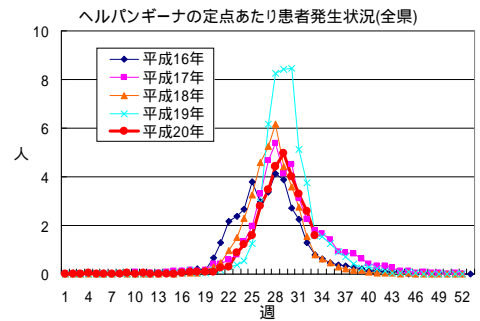
### 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

#### ヘルパンギーナ

報告数は第 29 週以降減少が続いています。  
和田山保健所管内で例年よりも報告数が多くなっています。



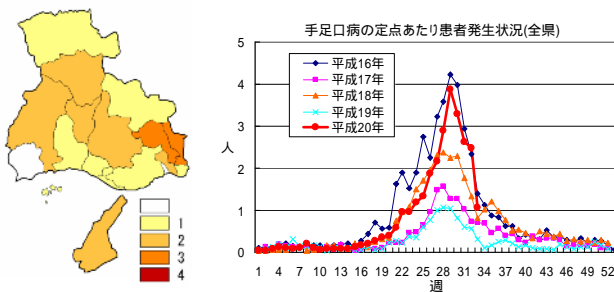
31 週 (7/28~8/3)      32 週 (8/4~8/10)      33 週 (8/11~8/17)



#### その他の感染症の概況

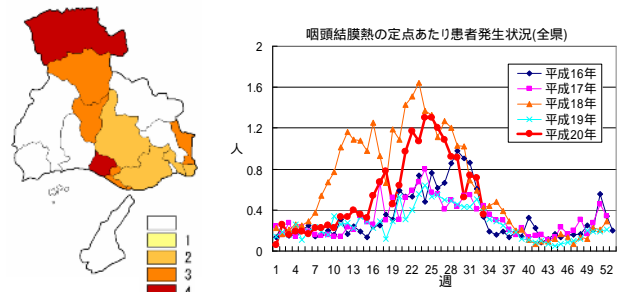
##### 手足口病

第 29 週以降患者数の減少が続いています。



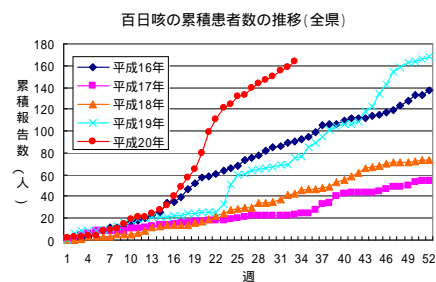
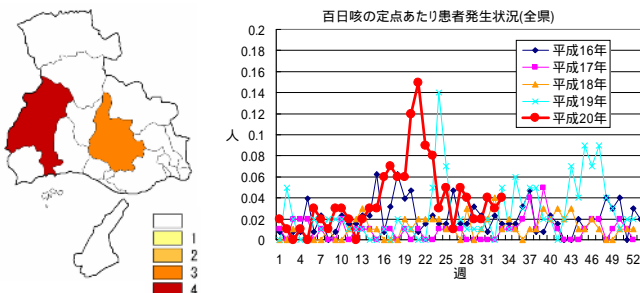
##### 咽頭結膜熱

今週、報告数は大きく減少しましたが、加古川、豊岡保健所で例年よりも報告数が多くなっています。

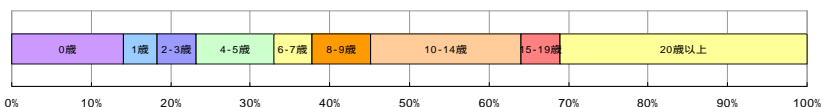


##### 百日咳

今週、報告患者数は 5 人でした。累積報告数は過去 5 年間の同時期と比較して最も多い状況です。地域別にみると、龍野保健所管内での報告数が多くなっています。また、年齢階級別にみると 20 歳以上が最も多く、30% 以上を占めています。



百日咳の報告症例の年齢・年齢群別割合(2008年)



## 定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

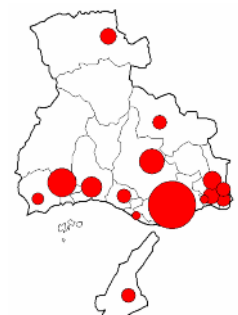
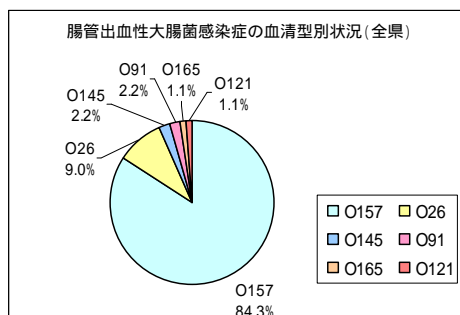
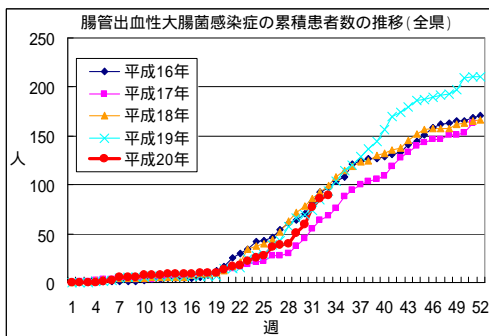
順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	1.97	3.42	- 1.45	6位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.39	0.83	- 0.44
2位	ヘルパンギーナ	1.60	2.60	- 1.00	7位	咽頭結膜熱	0.36	0.71	- 0.35
3位	手足口病	1.06	2.48	- 1.42	8位	突発性発しん	0.34	0.78	- 0.44
4位	流行性角結膜炎	0.60	0.89	- 0.29	9位	流行性耳下腺炎	0.30	0.29	+ 0.01
5位	水痘	0.48	0.69	- 0.21	10位	無菌性髄膜炎	0.09	0.25	- 0.16

## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 10名</b> （姫路市 1名、伊丹保健所管内 2名、明石保健所管内 4名、龍野保健所管内 1名、豊岡保健所管内 1名、柏原保健所管内 1名）
3 類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 3名</b> （神戸市 1名；O157 VT2+/第 30 週に報告のあった者の再検出例、加古川保健所管内 1名；O157 VT2+、洲本保健所管内 1名；O26 VT1+）
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	<b>後天性免疫不全症候群 2名</b> （AIDS, 無症候性キャリア） <b>麻しん 3名</b> （尼崎市 1名；29 歳/臨床診断/ワクチン接種歴不明、西宮市 1名；1 歳/修飾麻しん/ワクチン接種歴無、社保健所管内 1名；9 歳/臨床診断/ワクチン接種歴無）
追加報告	<b>急性脳炎 1名</b> （神戸市；第 32 週/19 歳/病原体不明） <b>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1名</b> （神戸市；第 32 週） <b>後天性免疫不全症候群 1名</b> （第 29 週/不明熱）

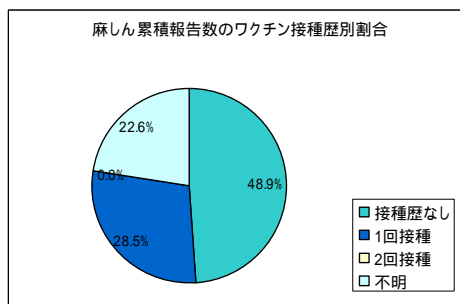
### 腸管出血性大腸菌感染症

今週、3名の腸管出血性大腸菌感染症の報告があり、第33週現在の累積報告数は89名となっています。地域別に見ると阪神間や西播磨からの報告が多い状況です。また血清型別に見ると、O157が8割以上を占めています。生肉や生レバーを推定原因とする感染例が多く見られており、肉やレバーなどの食品はよく加熱する、生食は控える、箸を使い分けるなどの感染予防が大切です。腸管出血性大腸菌感染症や食中毒などの多い時期となっています。今後の動向に注意が必要です。

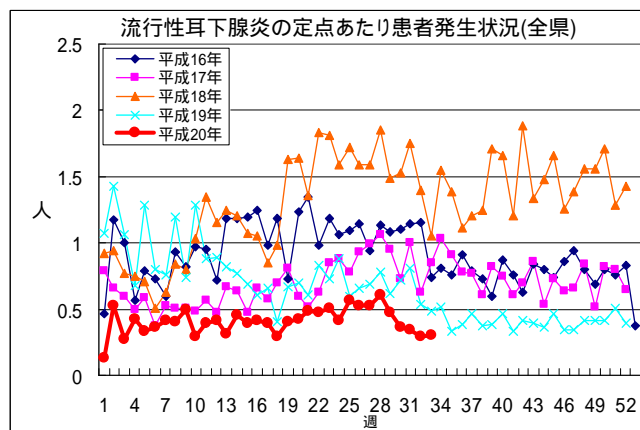
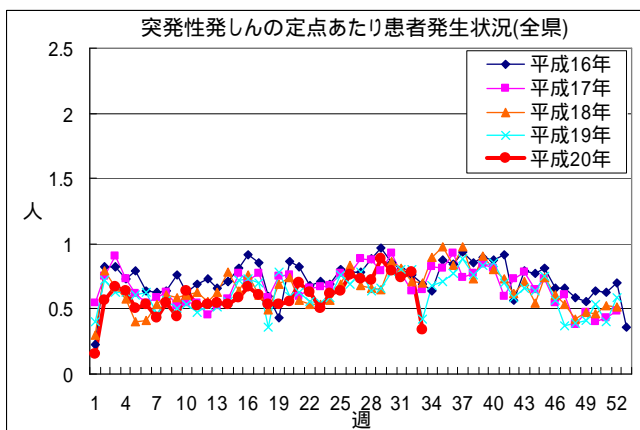
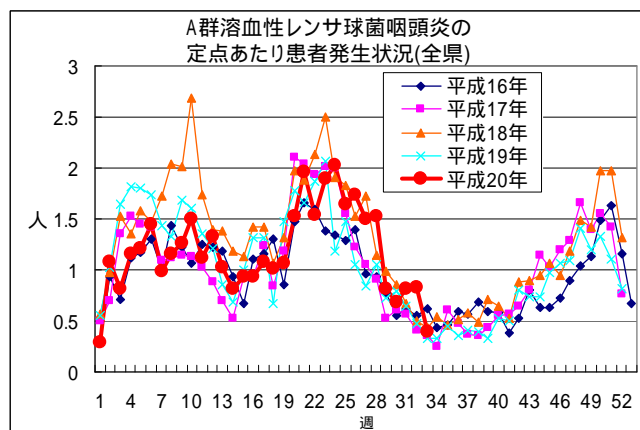
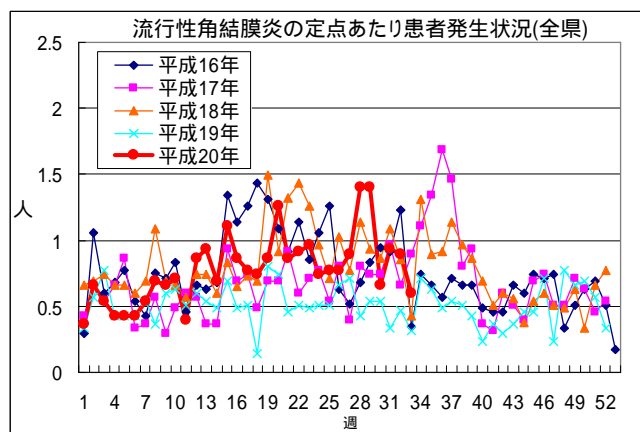
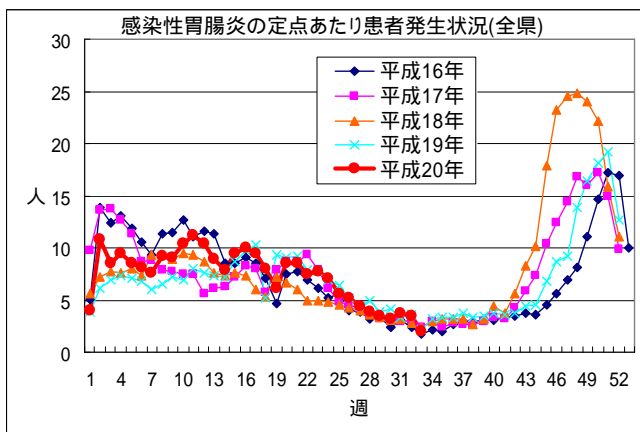


### 麻しん

第33週現在、兵庫県における麻しんの累積患者数は137名（今週3名）となっています。地域別には、神戸市からの報告数が半数以上を占め、その他阪神間からの報告が多くなっています。有効な予防方法はワクチンの接種であり、麻しん未罹患、ワクチン未接種、1回のみ接種の人は、ワクチンの接種が勧められます。



## 目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。